

セコムパスポート for Web SR
認証局証明書ポリシー
(Certificate Policy)
Version 3.07

2025 年 05 月 26 日

セコムトラストシステムズ株式会社

改版履歴		
版数	日付	内容
1.00	2008/02/25	初版発行
1.10	2008/09/19	連絡先の変更
1.20	2009/05/13	証明書有効期間 5 年の追加
1.30	2012/02/15	・ 5.6 鍵の切り替え － 証明書の更新を追記。 － CA 鍵の有効期間を追記。
1.40	2012/11/09	OSCP サーバーの運用開始に伴う修正 証明書プロファイルに SubjectAltName を追加
2.00	2013/12/02	メジャーバージョンアップ SECOM Passport for Web SR2.0 CA 用証明書ポリシーを SECOM Passport for Web SR CA 用証明書ポリシーとし、CA の秘密鍵 SECOM Passport for Web SR3.0 CA を追加する
2.10	2014/01/15	文言の見直しを実施
2.20	2014/09/25	証明書プロファイルの Basic Constraints を削除 証明書有効期間 3 年の追加 文言の見直しを実施
2.30	2015/04/15	CAA に関する記述の追加
2.40	2015/12/25	ドメイン認証に関する記述の追加
2.50	2017/05/23	SECOM Passport for Web SR2.0 CA の削除 更新申請の受付日と発行日を変更 全体的な文言および体裁の見直し
2.60	2017/09/07	CAA レコードに関する記述の修正
2.70	2018/03/01	アーカイブ保存期間の変更 証明書有効期間 3 年の削除
2.80	2018/03/29	証明書プロファイルに Certificate Transparency の拡張情報を 追加 OV 識別番号の登録
2.90	2018/08/01	ドメイン認証に関する記述の修正 文言の見直しを実施
2.91	2019/05/24	証明書失効事由の追記 全体的な文言および体裁の見直し
2.92	2020/03/30	章立ての見直し、および一部「規定しない」の内容追加
2.93	2020/09/01	証明書有効期間 2 年の削除

2.94	2020/09/29	CRL プロファイルの Reason code を修正
2.95	2021/05/31	ドメイン認証に関する記述の修正 証明書失効事由の修正 鍵の危殆化に対する特別要件の追記
2.96	2021/06/15	文言および体裁の見直し 証明書失効事由の修正
2.97	2021/11/30	ドメイン認証に関する記述の修正 全体的な文言および体裁の見直し
3.00	2022/06/10	全体的な文言および体裁の見直し
3.01	2023/02/17	「SECOM Passport for Web OV RSA CA 2023」の追加 「1.2 文書名と識別」OID の追加 「1.6 定義と略語」定義の追加 「3.2.6 相互運用の基準」CA の追加 「7.1 証明書のプロファイル」CA の追加、文言修正 「7.2 CRL のプロファイル」CA の追加、文言修正
3.02	2023/05/17	「2.3 公開の時期または頻度」を更新 「4.9.1 証明書失効事由」を更新 「5.5.1 アーカイブの種類」を更新 「5.5.2 アーカイブ保存期間」を更新 「5.5.3 アーカイブの保護」を更新 「5.5.4 アーカイブのバックアップ手続」を更新 「5.5.5 記録にタイムスタンプを付与する要件」を更新 「5.5.6 アーカイブ収集システム」を更新 「5.5.7 アーカイブの検証手続」を更新 「5.7.1 事故および危殆化時の手続」を更新 「5.7.2 ハードウェア、ソフトウェアまたはデータが破損した場合の手続」を更新 「5.7.3 私有鍵が危殆化した場合の手続」を更新 「5.7.4 災害後の事業継続性」を更新 「7.1 証明書のプロファイル」を更新 「7.2.2 CRL 拡張」を更新
3.03	2023/08/28	「1.6 定義と略語」を更新 「7.1 証明書のプロファイル」を更新
3.04	2024/04/01	「SECOM Passport for Web OV RSA CA 2023」の削除 「1.1 概要」を更新

		「1.4.1 適切な証明書の用途」を更新 「1.5.2 連絡先」を更新 「1.6 定義と略語」を更新 「3.1.1 名前の種類」を更新 「3.2.2 組織の認証」を更新 「3.2.2.4 ドメインの認証」を更新 「3.2.3 個人の認証」を更新 「3.2.4 検証されない証明書利用者の情報」を更新 「3.2.5 権限の正当性確認」を更新 「3.2.6 相互運用の基準」を更新 「4.5.1 証明書利用者の私有鍵および証明書の用途」を更新 「4.9.8 証明書失効リストの発行最大遅延時間」を更新 「6.1.3 認証局への公開鍵の交付」を更新 「6.1.7 鍵の用途」 「7.1 証明書のプロファイル」を更新 「7.1.3 アルゴリズムオブジェクト識別子」を更新 「7.2 CRL のプロファイル」を更新 「8.4 監査で扱われる事項」を更新
3.05	2024/08/21	以下を更新 1.3.1 CA 1.3.2 RA 1.3.3 証明書利用者 1.3.4 検証者 1.6 定義と略語 2.1 リポジトリ 2.2 証明情報の公開 4.1.2 申請手続および責任 4.2.1 本人性確認と認証の実施 4.9.1 証明書失効事由 4.9.7 証明書失効リストの発行頻度 6.1.1 鍵ペアの生成 7.1 証明書のプロファイル 7.2 CRL のプロファイル 7.2.2 CRL 拡張 以下を削除 4.2.4 CAA レコードの確認

3.06	2024/10/23	表記の修正 以下を更新 1.5.2 連絡先 1.6 定義と略語 2.2 証明情報の公開 3.2.2.4 ドメインの認証 3.2.2.9 マルチ・パースペクティブ発行検証 4.3.1.1 ルート CA の証明書発行の手動承認 4.3.1.2 署名される証明書のリンティング 4.3.1.3 発行済み証明書のリンティング 4.9.11 利用可能な失効情報の他の形式 6.2.1 暗号装置の標準および管理 6.2.7 私有鍵の暗号モジュールへの格納 7.1.1 バージョン番号 7.1.2 証明書拡張 7.1.8 ポリシー修飾子の文法および意味 7.2.1 バージョン番号
3.07	2025/05/26	本文書に記載の内容を「SECOM パブリックトラスト証明書ポリシー/認証運用規程」に移行

CP/CPS（証明書ポリシー/認証運用規程）統合に関するお知らせ

本文書は、2025 年 5 月 26 日をもって新文書（新 CP/CPS）となります。

新 CP/CPS は以下の URL にて公開されます。

SECOM パブリックトラスト証明書ポリシー/認証運用規程

（英名：SECOM Publicly Trusted Certificate Policy/Certification Practice Statement）

<https://repol.secomtrust.net/spepp/publicly-trusted-cpcps/>

本文書の内容は今後更新されず、新 CP/CPS に基づいて運用が行われます。

今後の認証業務に関する詳細は、新 CP/CPS をご参照ください。